

避難者の受け入れ①

避難所を適切に運営し、安否確認や物資の追加補給を的確に受けるために、避難者の正確な把握に努める。

① 受付資器材の準備

- ・ 防災資器材格納庫又はミニ備蓄倉庫よりマスク、アルコール消毒液、受付間仕切り、非接触型体温計等を用意する。
 - ・ 避難者カード及び受付番号カードは、**資器材格納庫にあるプラスチックケース内**
- 【参照】 救援センター運営における新型コロナウイルス感染症対策マニュアル



② 受付の設置

- ・ 受付場所を決定し【②受付設置写真】を参考に、机や感染症資器材を並べ【③-1受付看板】を掲示する。
 - ・ (部屋割り決定後) 各居住スペース付近に「避難者カード記載台」(長テーブル等)を設置し、ペンを置く。
- 【③-3避難者カード記載台】を机に貼る。



↓↓ 受付要領 ↓↓

③ 受付-a 消毒・検温・聞き取り

- ・ 避難者の手指消毒、検温、マスク配布(マスク未着用するとき)
- ・ 健康確認カードの①～⑦の聞き取りを行い、**【④受付簡易フローチャート】、【⑤居住区分の目安表】**を参考に避難者種別を決定する。

※列ができる場合は増員し、並んでいる避難者に事前に手指消毒及び検温を行う。

(裏面に続く)

避難者の受け入れ①（続き）

避難所を適切に運営し、安否確認や物資の追加補給を的確に受けるために、避難者の正確な把握に努める。

③ 受付-b カードの配布

【受付番号カード】に番号を記入、【避難者カード】裏面に受付番号、避難者種別、区チェック欄に記入する。避難者に【受付番号カード】と【避難者カード】を配布する。

【⑥受付番号発行チェック表】に受付番号等記入する。

④ 避難者の誘導

避難者を決定した種別の避難スペースに誘導する。

（【⑦施設図面】を見せながら場所の説明）

⑤ 避難者カードの記入

避難スペースや避難者カード記載台で【避難者カード】表裏を記入してもらう。回収はスタッフが行う。

⑥ 帰宅困難者への対応

災害対策本部から指示のあった一時滞在施設へ案内をする。

※移動が困難な場合は運営の従事をお願いする。

⑦ 外国人避難者への対応

受入後は可能な限り、同じ区画に誘導し、日本語若しくは英語が話せる避難者代表と運営におけるコミュニケーションを行う。

避難者の受け入れ②（動物同行）

避難者が連れてくるペットを避難所内で円滑に保護することが大きな課題です。全避難者の理解が得られるようなルールの下で飼育ができるようにし、飼い主が共同で行うことが必要です。

① 動物救護チームの立ち上げ

飼い主に、避難所での動物飼育の進め方やルールを説明し、飼育担当者を飼い主から選出する。

② 飼育場所の設営・維持管理

飼育場所の設営（主に教室、教室がなければ昇降口等の避難所スペース以外の屋根のある場所）を行い、維持管理に努める。救援センターにケージの備蓄はないため、原則飼い主が持参。

③ ペットの管理、飼育

ペットの飼育は飼い主の責任である。飼い主は、ペットの登録、飼育、健康管理等を行う。

④ 飼い主不明動物への対応

飼い主不明動物への対応も、原則として、飼育チームが行う。

⑤ 盲導犬、介助犬への対応

盲導犬、介助犬は同伴してきた避難者と同じ避難スペースに受け入れる。その際、可能な限り体育館以外の別スペースに誘導を行う。